



SOUZAI JAPAN フードセーフティジャパン フードシステムソリューション

NEWS Vol.2

発行元：SOUZAI JAPAN 事務局
フードセーフティジャパン
フードシステムソリューション
〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2
大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内
TEL(SOUZAI): 03-3503-7805 TEL(F-SJ): 03-3503-7319
TEL(FSJ): 03-3503-7827 E-mail: office@f-sys.info
http://www.f-sys.info

中食・給食市場向け設備・衛生管理を提案

今秋開催、中食・給食向け「設備」の専門展 最終出展募集中!

本年9月、食品製造現場へ向けた展示会が東京ビッグサイトにて開催される。「異物混入」「衛生管理」「人手不足」など課題が山積する食の製造現場。本年はフードセーフティジャパン/フードシステムソリューションに加え、中食市場にフォーカスした「SOUZAI JAPAN」を初開催する。時宜を得た複合展開催により、食品業界の課題解決に期待が集まる。

公式申込締切を目前とした5月以降も、事務局には出展に関する問い合わせが多数寄せられている。事務局では会場設計を見直し、収容小間数を増やすことで、可能な限り出展申込みを受け付ける。



SOUZAI JAPAN

作業効率向上へ 最新の設備・機器が集結

本展に来場する惣菜製造業・小売関連のユーザーが求めるのは「作業効率向上」と「人手不足対策」だ。「作業員の高齢化に伴い、作業補助機械を検討したい」、「下処理段階で異物検査にかかると人手が足りない(コンビニエーター)」、「SOUZAI JAPAN」ではこうした課題を抱える来場者への提案を出展各社が競う。



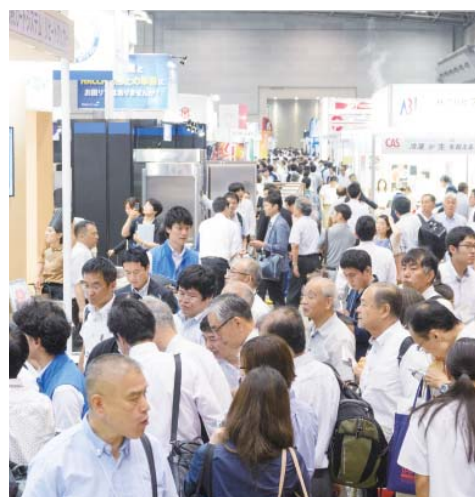
テラダ・トレーディング、ハイテック、Unifiller Japan は惣菜工場・プロセスセンターをターゲットに、充填機やスライサー等を出展する。ヤナギヤはフライヤーやスチームオーブンで、作業効率化を訴求する展示を計画。大成ラミックも生産性の向上に寄与する充填機械を実演し、高速充填を提案する。そのほか、マイコック産業が自動生パン粉付機を、タイガーカワシマは業務用洗米機での出展を決めた。下処理作業では、大道産業がフードカッターを、中部コーポレーションが厨房で使用する小型調理機器を展示。いずれも調理現場の負担軽減を訴求する。惣菜市場の拡大に伴い

設備投資が進む中、工場稼働コストの見直しも急務となる。サムソンは真空冷却機を展示。中井機械工業は、ミキサー等による機械化でコスト削減を提案する予定だ。こうした惣菜業界で販路拡大を模索する企業から、業界唯一の惣菜設備専門展に期待が寄せられている。

人手不足による

省人化への需要増

食品工場より人手が必要とされる惣菜工場では、生産性向上や省力化への意識が高い。SOUZAI JAPANには、そうしたニーズに応える最新の設備機材が集結する。IDECファクトリーソリューションズは、ロボットを活用したラインの自動化を、日本製粉はトッピングロボットを展示し、同じくラインの省力化を提示する。粉粒体・液体食材等、幅広い用途に活用できる点をPRしたいとしている。一方で、小売業では店内加工における人材不足からアウトパッキング化による外部加工にシフトする動きもある。食品トレー、惣菜パック国内シェアトップのエピコは、生産ラインの省力化を提案。自社のPBショーとは別の切り口で現場担当者とのパイプを作りたいと意気込む。



惣菜製造工場では衛生管理・作業環境含め体制が整っていないケースもある。衛生資材メーカーをはじめ惣菜製造分野に商機を見込む企業にとって、本展SOUZAI JAPANに対する期待の声は多い。



フードセーフティジャパン

異物混入・防虫対策など 最新情報が揃う

HACCP制度化へ向け、食品製造現場での取組みが進む中、フードセーフティジャパン(FSJ)の来場者数は年々増加している。「高性能な異物検査機」「搬入口における防虫対策」など、来場者からの要望も多岐に渡る。このような状況をうけ、本展の主な来場層となる品質・衛生管理部門をターゲットに出展申込みは例年以上に多い。異物検査では、アンリツインファイブスやイシダに加え、新しい顔ぶれが揃う。JFEテクノリサーチやコーレンスは、近赤外線を活用した目に見えない異物識別などを提案。そのほか日本マグネティックスが金属異物除去用マグネットを展示する。防虫分野の需要も引き続き底堅い。フマキラー、イカリ消毒に加え、環境機器が虫・ネズミを自動検出する遠隔監視システムで食品業界へ売り込みをはかる。異物混入にまつわる多様な対応策が、例年以上に盛り上がりを見せている。

測定機器・検査機関連の 出展増す

食中毒の原因である細菌・ウイルスなど、目視できない部分への管理手法も注目を集める。アクアシステムがバクテリア・セルフチェック、日本ハム中央研究所が食中毒検査キットを展示し、品質管理部門へ自社のシステムを売り込む。新規出展ではタイムマシーンが温度監視記録システムを展示。作業負担軽減につながる提案で、



製造現場の課題解決に貢献する。分析・検査サービスも充実。BMLフード・サイエンスは衛生管理コンサルティング受託業務を紹介。ほかにもファスマックや日本検査キューエイが衛生管理対策を豊富な実績をもとに訴求していく。

フードデیفエンスなど 作業現場への新たな提案も

本年のFSJでは新規出展企業が大幅に増え、それぞれ特色を活かした提案を行う。紀文フレッシュシステムは電界通信タッチタグを活用した入室管理システムを展示し、ストレスフリーな作業環境を実現する。部品関連ではフジキンがデッドスペースのないLPSバルブ、KDAが高耐熱・耐薬品性に優れるサニタリー管の展示を行う。日進ゴムは疲労軽減・防滑性に優れたシューズを現場に提案。作業者の安全面や業務負担への配慮といった内容で、食品エンドユーザーのニーズをしっかりとらつかむ。

フードシステムソリューション

給食産業向け

業務効率化提案が充実

今年で14回目を迎えるフードシステムソリューションは、本年も給食産業・大量調理現場へ向けた多種多様な設備・機器・サービスが集結する。給食産業においては衛生管理の問題に加え、労働力不足への対応が急務。「作業員の負担減」「清掃業務の効率化」「機械導入による生産性向上」など、展示会場では来場者から多くの要望が寄せられた。本展はこうした課題を抱えた関係者が集まる展示会として、出展企業から高く評価されている。

今年もAIHO、中西製作所、日本調理機、タニコー、フジマック、マルゼンなど、主要厨房メーカーが出展する。最新の厨房設備・機器を提案する。久々の出展となるニチワ電機はスチームコンベクションオーブン等、生産性を高める設備で、現場の課題解決をはかる。今年も単品メーカーの出展も目立つ。炊飯器のEISシステムは昨年から大幅に展示スペースを増やして出展を継続。「学校・病院から大手スーパーまで、想定以上の集客だった」と、大量調理を軸にさらなる拡販をねらう。初出展となるクイジナートはフードプロセッサーなど、厨房で使用する調理機器を、エムラ販売とドリマックスはフードスライサーを展示する。各社、現場の担当者に向け、自社製品の機能性を提案したいとしている。

出展者速報は中面

同時開催展を含め、出展に積極的な企業が後を絶たない。連日寄せられる問い合わせを受け、事務局ではできる限り出展申込みを受け付けられるよう会場設計を調整中だ。

出展予定企業・団体一覧

5月28日現在

ア	カ	ショーワグローブ	WHIRL-PAK	富士通
アースエンジニアリング関西	ガードナー	清栄コンピュータ	ナンバ	富士通アドバンストエンジニアリング
アイ・アール・システム	カウゼル	シンクピア・ジャパン	日伝	フジマック
IHI エスキューブ	カシオテクノ	新日本厨機	ニチワ電機	フマキラー
IHI 回転機械エンジニアリング	カセン産業	スターライト工業	日建リース工業	古郡建設
IHI 物流産業システム	片岡製作所	住ベテクノプラスチック	日清エンジニアリング	プロロジス
アイコクアルファ	川重冷熱工業	スリーエムジャパン	日進ゴム	ホシザキ
IDEC ファクトリーソリューションズ	環境機器	スリーライン	日東	北海道
AIHO	カンタムエレクトロニクス	ゼニス羽田	日東金属工業	本庄厨房機器製作所
アオスフィールド	キクロン	セントラルコンベヤー	日本製粉	本田技研工業
青森県商工労働部産業立地推進課	北沢産業	双立	日本ハム中央研究所	マ
青森中核工業団地企業立地推進協議会	キッコーマンバイオケミファ	染めQテクノロジー	日本イトミック	マイコック産業
アクアシステム	紀文フレッシュシステム	SOMPO ケア	日本エヌ・シー・エイチナショナルケムサーチ事業部	マイセンファインフード
アクシー	木村工機	タ	日本エレクトロヒートセンター	前田シェルサービス
A X I S	キューソー流通システム	第一包装機製作所	日本ガイシ	マスターマインド
旭化成ホームプロダクツ	キュービー	ダイエイハービス	日本規格協会	松尾機器産業
アステックペイントジャパン	協栄産業	タイガーカワシマ	日本検査キューエイ	マックス
アストラ	KyoDo	ダイキアクシス	日本シーム	マツダエース
アスプローバ	キョーワクリーン	ダイキン工業	日本調理機	松本日光舎
アトム	極東貿易	大幸薬品	日本電技	マブチ・エスアンドティー
アビー	クイック・ロック・ジャパン	大成ラミック	日本パレットレンタル	マルゼン
アムールハウス	クイジナート	ダイヘン	日本マグネティックス	丸八
アムテック	クオドラントポリペンコジャパン	タイムマシーン	ハ	丸和通運
アメフレック	グッドマンジャパン	大洋アレスコ	ハイテック	丸和運輸機関
アラム	国立	台和	白洋舎	三浦工業
アルファクス・フード・システム	熊本製粉	大和ハウス工業	Hacobu	ミツイワ
アンリツインフィビス	GROUND	タカギ冷機	橋本ブラシ製作所	三菱ケミカルインフラテック
E プラン	クレオ	高砂	長谷川化学工業	ミドリ安全
イカリ消毒	クローバー	高橋金属	パナ・ケミカル	ミラクール
イグアス	日本 GLP	タカヤ	原田産業	ミラック光学
池田補聴器	KE・OS マシナリー	たけでん	ハリマビステム	ムラコシ
石井	KDA	ダック	パンドウイトコーポレーション日本支社	名三工業
イシダ	神戸市	田中機工	ビーエステー	モレーンコーポレーション
イシダ厨機	コーレンス	タニコー	BML フード・サイエンス	ヤ
イトヤ	コニカミノルタジャパン	タマチュウ	微酸研	ヤナギヤ
イノベックス	COPAN	ダンロップホームプロダクツ	ビジョンバイオ	山本ビニター
インソート	コムアソート	中央設備エンジニアリング	日立情報通信エンジニアリング	ユニテール
ウェルシィ	コメットカトウ	中部コーポレーション	日立造船	UnifillerJapan
A-Safe	サ	中部テクノ	日立プラントサービス	ユリシーズ
AI エンジニアリング	札幌臨海小樽・石狩地域産業活性化協議会	張家港博来河ゴムプラスチック製品	ビッグホワイ	横河ソリューションサービス
エー・エム・プロダクツ	サムソン	津山市役所	ピュアソン	ラ
エージーピー	サムテック・イノベーションズ	鶴見製作所	飛留間商会	ラスカム
エースシステム	三協エアテック	ティ・アイ・エス	ファクトリー・クリーンシステム	流通システム開発センター
エーディエフ	三共空調	ティーエムエルデ	ファスマック	Luci
エービーシー商会	三信化工	ディールエージェント	福井クラフト	レフォルモ
エクシール	サンステーションシステムズ	テストー	福島県伊達市	ワ
エステートレーディング	サンニック	デナリ	福島工業	ワークソリューション
NEC ファシリティーズ	サン・プランニング・システムズ	寺岡精工	富士化工	若泉漆器
NEC フィールドディング	三立機器	テラダ・トレーディング	フジ技研工業	ワコウ
FSP	サンロード	佳澤科技	フジキン	ワコン
エフピコ	三和建设	東京技術研究所	不二 WPC	
エムテートリマツ	三和厨理工業	東京サラヤ	富士電機	(50音順。共同出展、一部検討企業含む)
エムラ販売	シーアールイー	東京パック		
エリジオン	シーアンドエス	東芝デジタルソリューションズ		
エレクター	ジーエス環境システム	東洋化学		
オオイ金属	シーガル	トビー・テクノロジー		
オークラ輸送機	CKD	トミー精工		
大阪府立大学	Catering&DeliveryServiceAssociation	トランコム ITS		
Automagi	シーメンズヘルスケア・ダイアグノスティクス	ドリマックス		
大道産業	JFE テクノリサーチ	トルネックス		
おぎそ	ジェット	ナ		
オムロン	柴田科学	中井機械工業		
オムロンフィールドエンジニアリング	シモン	中島工業		
オリエント商事	ジュークアンリミテッド	中西製作所		

